

8-3-10 国際委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の体制

令和元年度は、委員長、副委員長2名と8名の委員からなる11名体制で委員会の運営を行なった。

(2) 施策と具体的行動目標

国際委員会は、第二次中期行動計画において施策「国際市場展開の推進」を担当。主として「国際市場展開能力の強化」を行動目標とした国際業務に関する情報提供等の活動を実施した。

(3) 委員会の開催

委員会は令和元年7、9、10、11月、令和2年1月の計5回開催した。

(4) 企画部会、常任委員会等への参加

月例の企画部会に参加し国際委員会の活動報告を行うとともに活動方針について協議を行った。また、国際委員会からの派遣委員として常任委員会に参加した。

(5) 海外業務に関する広報

建設コンサルタントの国際市場展開能力強化の施策として、国際コンサルタント市場を紹介する記事を協会誌の『国際委員会だより』に継続的に掲載し広報を行った。

- ・第36回 「海外事業展開に関するワークショップ」の報告
- ・第37回 「海外事業展開に関するワークショップ」の報告(後半)
- ・第38回 海外事業実施コンサルタントを取り巻く環境の変化
- ・第39回 「海外業務への展開促進に係るワークショップ(第2回)」in 大阪(前半)

(6) 「海外業務への展開促進に係る外務省・JICAセミナー」の開催

外務省及びJICAから講師をお招きし、会員企業において海外業務を希望する職員層を対象にセミナーを行った。(9/25、参加20社)

(7) 「海外事業への展開促進に係るワークショップ(第2回)」の大阪での開催

昨年度に引き続き、海外事業未実施企業の課題

や懸念事項等について、国際委員会が蓄積する海外業務の知見や経験を共有した(11/22、参加8社)。内容は下記の通り。

- 1) 国際委員会からの説明 - コンサルタント海外業務への参入に際して -
 - a) 発注機関(JICA、官公庁など)の最近の動向
 - b) 海外業務への形態と参加方法
 - c) 海外業務の実務の状況
 - d) 海外事業展開に関する事例紹介
- 2) 質疑応答・意見交換

(8) 令和元年度建設コンサルタント白書の執筆

令和元年度建設コンサルタント白書の「3-8 国際競争力の強化」の部分について国際委員会が担当し、執筆を行った。

3-8 「国際競争力の強化」

3-8-1 海外事業環境

- ・国の方針としての「質の高いインフラ」輸出戦略の堅持
- ・海外業務でのリスク管理

3-8-2 受注量と業務特性

- ・受注量/分野別業務特性/地域業務特性

3-8-3 国際市場展開への課題

- ・多様化・拡大する国際市場への参入
- ・国際契約約款への対応
- ・今後の市場環境を踏まえた我が国の建設コンサルタントの役割
- ・人材育成の強化

2. 次年度の活動について

令和2年度の活動予定は以下のとおりである。

- (1) 国際委員会の開催(原則隔月)
- (2) 企画部会、常任委員会等への参加
- (3) 協会誌の『国際委員会だより』の継続
- (4) 建設コンサルタント白書の部分執筆
- (5) 中期行動計画関連委員会への参加
- (6) 海外展開に関する情報収集
- (7) 海外進出促進施策の検討・調査・情報提供の実施(前年度に引き続き、セミナーやワークショップの開催を予定)

(国際委員会委員長 内藤 誠司)